



# 市工連かわらばん

第167号  
(2017年11月)

一般社団法人 横浜市工業会連合会

横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル2階  
TEL 045 (671) 7051 FAX 045 (671) 7321

市工連ホームページ <http://www.y-shikouren.or.jp>

●「受発注相談コーナー」(相談無料) は、ホームページで。

## - 本号の記事 -

- ① 「新入社員等 若手社員のフォローアップ研修会」開催のご案内
- ② 川崎ものづくり商談会 開催!
- ③ 新しい取引先と出会いの場を提供します!  
～「受・発注商談会（横浜会場）」の開催～
- ④ 「市工連 新年賀詞交歓会」開催のご案内
- ⑤ 「平成30年度横浜市予算に対する横浜市産業振興に関する要望書」を提出します
- ⑥ 「PIAフェスタ2017」に合わせて「PIAメッセ2017Ⅱ」でIoTの取組を紹介!

① ..... ●

## 「新入社員等 若手社員のフォローアップ研修会」開催のご案内

昨年ご好評をいただきました、入社期間の短い若手社員を対象としたフォローアップ研修を今年も開催いたします。今年度入社された新入社員をはじめ、入社5年目程度までの若手社員の方を対象に、さらにより良い仕事をするための考え方等を学んでいただきます。

また、交流会も開催いたしますので、他社の同年代の人とのネットワークづくりもできます。  
やる気のある若手社員のご参加をお待ちしております！

### 《昨年参加された方・企業の感想》

★この研修でアンガーマネジメントについて学んだことが印象的です。働いていく中で感情的になることも場合によってはあると思いますので、いかに自分をコントロール（自律）できるかが肝要だと思いました。

★大人として社会人として大事なエッセンスは社内で研修することが難しく、参加者からとても良かった、すぐに身につけることは難しいが意識して行動していきたいという感想が聞けました。今後仕事を継続して行く上で、人間形成のフォローアップに大きく役立ったと思います。

★フォローアップ研修は、職場・仕事にも慣れた頃に自己を見直し、成長するのに良い機会になったと思います。

### 《フォローアップ研修のポイント》

- 1 入社1~2年目の方には、新入社員として入社後を振り返り身についての能力を検証し、不足しているところと今後の課題を見つけていただきます

- 3～5年目を迎えた社員の方には、自分から周囲に働きかける積極的な姿勢を身につけ、加えて「自分の能力」、「仕事のやり方」、「対人関係」の3つを通じて、これから仕事へのヒントを学んでいただきます
- 自分をどのようにスキルアップさせていけばいいか、その方法を実践的に学んでいただきます

**【日 時】** 平成29年11月17日（金） 9：30～17：30 グループ討議・訓練  
17：30～18：30 交流会

**【会 場】** 産貿ホール2F 小展示室

**【対象者】** 今年入社の新入社員及び入社5年目程度までの若手社員  
市工連新入社員合同研修に参加していない方もご参加いただけます。

**【参加費】** 9,000円（昼食お弁当代・交流会費含む）  
申込書受付後、請求書を送付させていただきます。

**【定 員】** 30名

詳細・申込みはこちら [横浜市工連 フォローアップ研修](#) 検索

<http://www.y-shikouren.or.jp/wp/wp-content/uploads/eaaf08494804eaec9a16521732d04e6d.pdf>

② ..... ●

## 川崎ものづくり商談会 開催！

中小ものづくり企業の取引拡大を図るため、あるいは新規取引先開拓の場として、発注企業と受注企業が一堂に会する「川崎ものづくり商談会」が、去る9月27日（水）に川崎市産業振興会館で開催されました。

発注企業と受注したい企業との対面式での商談（1商談あたり15分）で、発注側企業52社、受注側企業194社の参加により、848件の商談が行われました。

- ◎事前のマッチングは効率がとても良い
- ◎各ブースをパーテーションで区切られるのはありがたい（隣のブースの声が聞こえないため）



（横浜会場）」が開催されます。

新規取引の拡大をご希望の皆様は参加を是非ご検討ください。

等のご意見をいただき、発注企業の 66%、受注企業の 48% が商談会の効果があったとお答えいただきました。

来年の2月7日（水）には、次項のとおり、テクニカルショウヨコハマ2018に併せて、パシフィコ横浜アネックスホールにおいて「受・発注商談会



③ ..... ●

## 今年度最後となる「受・発注商談会（横浜会場）」の 参加企業を募集します！

～テクニカルショウヨコハマ2018と同時開催～

市工連と神奈川県、公益財団法人神奈川産業振興センター、横浜市、川崎市、公益財団法人川崎市産業振興財団、横浜信用金庫が連携し、平成30年2月7日（水）にパシフィコ横浜アネックスホールにおいて「平成29年度 受・発注商談会（横浜会場）」を開催します。

この商談会は主に製造業を対象として、発注企業と受注企業が一堂に会し個別商談を行うことにより、新たな取引先開拓や情報収集等の機会を提供するものです。

新たな取引先をお探しの受注企業・発注企業の皆さまを対象に、本商談会への参加企業を募集します。

【募集期間】 発注企業 平成29年10月17日（火）～11月10日（金）

受注企業 平成29年11月17日（金）～12月6日（水）

【予定企業数】 発注企業 50社（参加費無料）

受注企業 400社（県内受注企業は参加費無料）

【応募方法】 KIPホームページからお申込みください。 <http://www.kipc.or.jp/>

### ◆「平成29年度 受・発注商談会（横浜会場）」の開催概要

【日 時】 平成30年2月7日（水）午前9時30分～午後5時

【会 場】 パシフィコ横浜2F アネックスホール

横浜市西区みなとみらい1-1-1

【主 催】 神奈川県、公益財団法人神奈川産業振興センター

横浜市、一般社団法人横浜市工業会連合会

川崎市、公益財団法人川崎市産業振興財団、横浜信用金庫

【後 援】 かながわ中小企業支援プラットフォーム

神奈川県信用保証協会（予定）、横浜市信用保証協会（予定）

川崎市信用保証協会（予定）

### 【参考】平成28年度 受・発注商談会実施結果

開催会場	発注企業数	受注企業数	総商談件数
横須賀開催 H28-07-14	56社 (106名)	218社 (300名)	865件
川崎開催 H28-09-27	55社 (105名)	257社 (349名)	965件
相模原開催 H28-11-25	41社 (68名)	160社 (216名)	380件
横浜開催 H29-02-01	76社 (159名)	324社 (470名)	1,231件

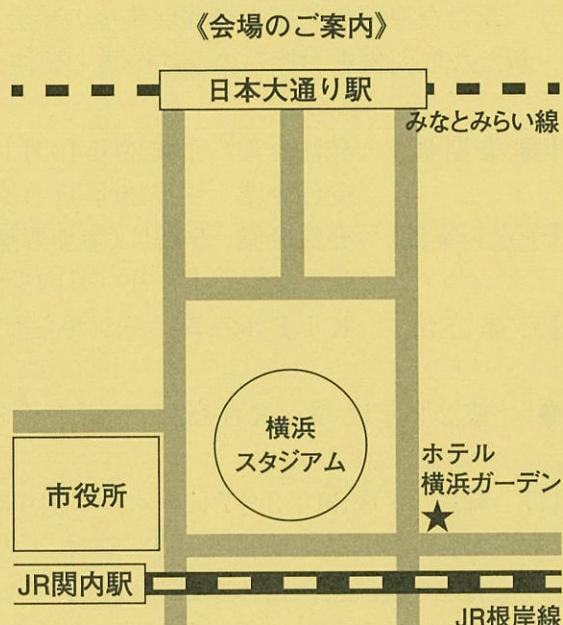
④ ..... ●

## 「市工連 新年賀詞交歓会」開催のご案内

新しい年を迎えるにあたり恒例の「市工連新年賀詞交歓会」を次のとおり開催いたします。

今回から地域工業会・事業会の役員以外の一般会員の方にもご案内をさせていただくことといたしました。皆様のご参加をお待ちしております。

- 1 日 時 平成30年1月10日（水）午後4時～6時  
2 会 場 ホテル横浜ガーデン 4階 アイリス  
横浜市中区山下町254  
電話 045-641-1311  
3 申込方法 下記「連絡票」を12月20日（水）までに  
FAXにて、ご返送ください  
4 会 費 7,000円  
5 振込先 横浜銀行本店営業部 普通0093130  
横浜信用金庫本店営業部 普通0318462  
口座名義人 (一社) 横浜市工業会連合会  
6 会費払込期限 平成29年12月28日（木）  
※振込手数料は御社でご負担ください。  
また払込票をもって領収書に代えさせていただきます。  
◎すぐれたアイディア表彰も併せて実施します。  
お問合せ：(一社) 横浜市工業会連合会  
TEL 045-671-7051



「連絡票」

(市工連FAX: 045-671-7321)

市工連 新年賀詞交歓会（平成30年1月10日（水）午後4時～）に 参加します	
会社名	工業会・事業会名
役職	氏名
TEL	FAX

★ 締切日以降にお申込みの場合、氏名が出席名簿に掲載できないことがありますので、12月20日（水）までにお申込みいただきますようお願い申しあげます。

# 「平成30年度横浜市予算に対する 横浜市産業振興に関する要望書」を提出します

(本記事は10月20日時点)

平成29年11月8日(水) 横浜市庁舎において、各地域工業会・事業会会长同席のもと、榎本会長から林市長に「平成30年度横浜市予算に対する横浜市産業振興に関する要望書」をお渡しします。

同要望書作成に当たっては、7月から9月に各地域からの施策検討委員に加えて、経済局及びIDECの出席も得て、施策検討会を3回開催しました。昨年度要望した事項でさらに継続して要望していくもののや地域からの要望、施策委員から出た要望項目をまとめ、政策委員会での審議を経て要望書として整えました。

全文は11月9日以降市工連ホームページでご覧いただけます。

※ 要望書の要望項目（案）は、以下のとおりです。

## 1 操業環境の改善と地域活性化の取組み【重点】

## 2 販路拡大等への支援【重点】

## 3 ものづくり人材確保の推進【重点】

## 4 ものづくり活性化に対する支援

- (1) 「チームdeものづくり」応援事業の利用促進
- (2) 中小企業がAI、IoTを活用していくための情報提供や相談の充実
- (3) 市外からの誘致企業の市内中小企業との取引額の増加
- (4) 事業承継支援の充実強化
- (5) 各種支援制度の充実

## 5 人材確保、育成の取組み

- (1) 市内中小ものづくり企業への理解の促進
- (2) 社員育成・キャリア形成への支援
- (3) 技術者育成支援の拡大

## 6 操業環境の整備・改善

- (1) 金沢臨海部産業活性化への継続的な支援
- (2) 建物密集地域における容積率の緩和
- (3) 他用途施設より高い工場緑化に対する負担の軽減
- (4) 圏央道：釜利谷JCT～藤沢IC間の早期開通
- (5) 国道357号線八景島～横須賀市夏島及び同以南への延伸計画の早期実現
- (6) 国道357号線の金沢区鳥浜町～白帆地区間の車線の増設及び歩道の整備

## 7 その他

- (1) 上瀬谷通信基地の跡地利用
- (2) 「一斉帰宅抑制の基本方針」に賛同する企業への支援
- (3) 市の発注事業における適正価格での下請けの受注及び市内中小企業の活用
- (4) 横浜市民間保育所の建築主への税制面・建築面での支援
- (5) PCB含有高圧変電設備機器の機器処分に関する支援

## 「PIAフェスタ2017」に合わせて 「PIAメッセ2017Ⅱ」でIoTの取組を紹介！

金沢産業団地の一大イベントである秋まつり「PIAフェスタ（ピアフェスタ）」（主催：（一社）横浜金沢産業連絡協議会、横浜シーサイドフォーラム）が10月13日（金）、14日（土）に横浜市金沢産業振興センターで、開催され、両日で5,000人の参加者がありました。

参加型・体験型のイベントやステージイベントの開催、金沢産業団地企業の製品販売・飲食関係の模



というテーマでセミナーが開催され、プロジェクトマネジメントやIoTに関するコンサルティングを行う講師の高安篤史氏から、IoTの基礎から実際の利活用イメージまで、事例を基にした話がありました。

旧設備に汎用センサを取り付け、設備の稼働や生産の所要時間を把握するIoTシステムを自社で開発し、生産を70%アップさせてラインの増設が必要となった町工場の例など、業界ごとにいくつかの事例が紹介されました。

セミナー終了後には、参加者による交流会が行われましたが、交流会会場には、IoT関連企業による展示が設けられ、その一つとして、協立金属工業株式会社（金沢区工業団体連絡会）と横浜市経済局、NTT東日本とのカメラの映像分析等による製造ラインの異常時の原因特定など、IoTを活用した製造工程の課題解決の取組も紹介されていました。

IoTについては、会員企業の皆さまからどうしたらいいのかわからないとの声も聞こえてきます。市工連としても、今後もIoTについては機会をとらえて情報提供していきます。



擬店などの出店がありました。

また、今年度は初めての試みとして「PIAメッセ」（主催：（一社）横浜金沢産業連絡協議会）も同時に開催されました。

PIAメッセでは、「中小企業でも使えるIoT」

